

**木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨**

<b>会議名</b>	第41回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
<b>日時</b>	平成30年6月27日(水) 午後3時00分～午後5時00分	<b>場所</b>	木津川市役所 第2北別館 2階 会議室
<b>出席者</b>  (出席者…■) (欠席者…□)	委員	<b>【学識経験者】</b> ■中川 大(副会長)、 ■大庭 哲治委員 <b>【市民代表】</b> ■杉本 美保委員、 ■長野 博行委員、 ■福本 桂子委員、 ■神野 勝三郎委員、 ■大村 裕信委員、 ■平田 克子委員、 ■行衛 満委員、 ■中島 英一委員 <b>【事業者】</b> □梅澤 浩二委員、 ■森本 治実委員 ※代理：森内 諒(近畿日本鉄道株式会社総合企画本部計画部主査)、 ■後藤 秀雄委員 ※代理：木村 一郎(奈良交通株式会社乗合事業部課長)、 ■津田 秀夫委員 ■坪倉 啓三委員、 ■大江 正泰委員、 □梅田 幹夫委員、 □加藤 隆委員、 □霜永 勝一委員 <b>【行政機関】</b> ■岩崎 靖彦委員 ■永見 晃之委員 ※代理：平川 裕一(国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所建設専門官)、 ■岩田 高明委員、 □山本 克委員、 ■梅田 学委員 ※代理：馬庭 清(木津警察署 交通総務係長) ■河井 規子会長(途中退席)、 □田中 達男委員、 ■若狭 朝明委員	
	その他	<b>【オブザーバー】</b> ■安江 亮 ※代理：豊田 隆太(国土交通省近畿運輸局交通政策部交通企画課係長)	
<b>事務局</b>	福島政策監、武田事務局長、奥田事務局次長、富井係長、宮本主任、藤木主任		
<b>傍聴者</b>	3人		
<b>議題</b>	1. 開会 2. 議事 (1) 報告事項 ① 木津川市コミュニティバスの利用状況・収支状況について【資料1】 ② 木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について【資料2】 ③ 平成29年度決算報告について【資料3】 (2) 協議事項 ① 平成30年度補正予算第1号(案)について【資料4】 ② 地域公共交通確保維持改善事業 生活交通確保維持改善計画(案)について【資料5】 (3) その他 ① 次回協議会の開催日程について ② その他		

	<p>3. 閉会</p>
<p>会議結果要旨</p>	<p>1. 開会 事務局より開会の宣言があった。</p> <p>2. 会長あいさつ 河井会長より開会のあいさつがあった。</p> <p>3. 副会長選出 本協議会規約第4条第2項により、中川委員が副会長に選出された。</p> <p>4. 議事 議長から運営内規に基づき、会議録の署名委員として杉本委員を指名した。</p> <p>(1) 報告事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①木津川市コミュニティバスの利用状況・収支状況について 資料1に基づき、事務局から報告があり、確認した。</li> <li>②木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について 資料2に基づき、事務局から報告があり、確認した。</li> <li>③平成29年度決算報告について 資料3に基づき、事務局から報告があり、確認した。</li> </ul> <p>(2) 協議事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①平成30年度補正予算第1号（案）について 資料4に基づき、事務局から提案があり、承認した。</li> <li>②地域公共交通確保維持改善事業 生活交通確保維持改善計画（案）について 資料5に基づき、事務局から提案があり、承認した。</li> </ul> <p>(3) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①次回協議会の日程について 後日通知することとした。</li> <li>②公共交通の利用促進をテーマとした標語の募集について 平成30年度事業の公共交通に係る標語募集について、事務局から説明があった。</li> <li>③木津川市地域公共交通総合連携協議会運営内規の一部改正（案）について 運営内規の一部改正（案）について事務局より報告があり、承認した。</li> <li>④コミュニティバス運行路線の変更について 奥畑線・通学線の一部運行休止について、事務局より説明があった。</li> </ul> <p>5. 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p> <p>◎議長 ○委員 →事務局</p>	<p>1. 開会 会議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 報告事項</p>

①木津川市コミュニティバスの利用状況・収支状況について

【配布資料】資料1 木津川市コミュニティバス利用実績

【主な意見・質疑等】

○：平成29年度の総括は。コミュニティバス利用者の増減の要因は何か。

→：昨年秋に開催された「京都非公開文化財特別公開」「秋の特別開扉」のイベントにより、当尾線及びきのつバス木ー2の観光利用が増えたこと、平成28年度実施の瓶原地域ワークショップでの意見を踏まえ、平成29年3月にバス停を新規設置し、利便性向上を図ったことにより西線の利用者が増えたことなどが、バス全体の利用者増の要因と分析している。利用者が減少しているきのつバス木ー1、木ー3の路線については、引き続き分析を行い、利用促進策の検討を行っていく。

○：どの路線にバス停を新規設置したのか。

→：平成29年3月に、かもバス定時定路線、デマンド路線を加茂支所まで延伸し、9カ所のバス停新規設置を行っている。（設置場所…恭仁宮跡北、瓶原親水公園、口畑口、口畑西、奥畑西、くにもみや学習館、恭仁宮跡西、東区公民館、加茂支所）また、運行事業者の提案を受け、平成30年3月に、やましるバス山城線を「渋川西」まで延伸、バス停の新規設置を行った。

②木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について

【配布資料】資料2 木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について

【主な意見・質疑等】

○：事業評価の目的は何か。なぜ過去のバス運行の経緯から評価を行わないのか。

→：平成27年3月に策定された木津川市地域公共交通網形成計画では、公共交通サービスの充実を図るため、平成27年4月から平成32年3月までの5年間で実施する利用促進や利便性向上等を目的とした7つの施策を定めており、年度毎に達成状況の評価を行っている。施策ごとの事業が効果的・効率的に実施されているか評価し、取組成果と課題を整理することにより、次年度につなげていくものであり、今回は平成29年度について事業評価を実施させていただいた。

◎：木津川市地域公共交通網形成計画は、地域公共交通の活性化及び再生に関する法律に定められたものであり、コミュニティバスだけでなく、木津川市全体の公共交通について記載している。それを踏まえ、年度毎に事務局が事業評価を作成している。

○：加茂地域から木津駅まで直通のバスがないため、加茂駅までバスで移動し、電車にて木津駅に行くことになるが、かもバスは乗り継ぎを考慮し、電車のダイヤに合わせて運行しているのか。またJRとの調整は。

→：前々年度、前年度とJRの大幅なダイヤ改正がなかったため、かもバスのダイヤ改正は行っていないが、概ね関西本線の木津方面と接続できるようダイヤを組んでいる。ただし、昨年度、高の原から木津駅へきのつバスで移動し、関西本線に乗り換える際に、待ち時間が発生し、不便であると委員より指摘を受けており、今後のバスダイヤ改正時に改善をしていきたいと考えている。なお、JRから事前に春のダイヤ改正案の資料をいただいております、それに基づきコミュニティバスのダイヤ調整を行っている。

○：直接JRとの協議は行っていないのか。

◎：JRの路線は各市町に渡り、個別に協議を行うことは不可能である。ただ、関西

圏におけるJRはパターンダイヤにて運行していることが多く、一定の調整は可能。鉄道事業者はコンセプトを大きく変えることがあれば、事前に連絡をいただきたい。事務局はどれくらい前に情報提供を受けているのか。

→：年末から年始にかけてダイヤ改正案をいただく流れとなっている。

○：事業評価は運輸局等に提出するのか。

→：協議会において報告し、委員から意見を頂くものである。

○：計画事業評価シートには、事業目標が定められており、現時点での達成状況について情報共有をされているが、「施策4 情報提供の充実」におけるポータルサイト開設とはどのような事業であるか。また、達成状況を教えてほしい。

→：市ホームページにおいて、各交通機関の情報提供を行っているが、交通網全体のポータルサイトの開設について、当初の事業目標として挙げたものである。ポータルサイトの開設は、現在のところ実施できていないが、他市町村の事例を含め、今後検討していきたい。

○：交通結節点での情報提供の実施状況はどうか。

→：バス停への掲示、各施設で公共交通だよりの配架を行っている。また、1日フリー乗車券の販売場所の追加をはじめ、販売場所でのバス情報の提供を依頼していきたいと考えている。

○：公共交通だよりに観光情報を掲載しており、「施策5 利用機会の提供」の取組成果にその旨を追加したらどうか。

○：「施策3 車両の利便性向上」の中で、視認性を高めるためにラッピングを検討するとあるが、路線バスも同様の施策を行っているのか。

→：視認性の確保として、ラッピングは重要と認識している。奈良交通は電光掲示板によりコミュニティバスと把握しやすいが、デマンドバスは、タクシー車両と誤解される場合があるため、車両にマグネットを貼り付けて運行している。

### ③平成29年度決算報告について

#### 【配布資料】資料3 歳入歳出決算について

#### 【主な意見・質疑等】

○：予算を執行する上で、「持続可能な運行」と謳っているが、地域により公共交通の格差があり、加茂地域はコミュニティバスが十分に運行しておらず、不公平を感じている。全市的な運行を検討してもらいたい。

→：加茂地域から木津駅までの運行は行っていないものの、加茂地域では9路線のコミュニティバス運行を継続している。

○：歳入決算額と歳出決算額の差額の理由として、競争入札が挙げられているが、これまでは実施していなかったのか。平成29年度に初めて実施したように読み取れるが。

→：昨年度以前も同様に競争入札を行っている。指摘を踏まえ、公表する資料を修正する。

### (2)協議事項

#### ①平成30年度補正予算第1号(案)について

#### 【配布資料】資料4 平成30年度補正予算第1号(案)について

**【主な意見・質疑等】**

○：平成29年度からの繰越金は3,970,777円だが、補正金額は3,970,000円となっている理由は。

→：当初予算に歳入・歳出ともに1,000円を計上しており、補正金額を加えることにより繰越金が網羅できる。なお、予算は千円単位で計上しており、決算の際には1円単位で報告する。

**②地域公共交通確保維持改善事業 生活交通確保維持改善計画（案）について**

**【配布資料】資料5 平成31年度地域公共交通確保維持改善事業 生活交通確保維持改善計画（案）について**

**【主な意見・質疑等】**

○：国庫補助金はコミュニティバスを運行するために交付されるものか。

◎：公共交通の存続が困難な地域において、生活交通確保維持計画に基づいて実施される事業に交付されるものであり、コミュニティバスの運行に限られるものではない。補助要件に適合しているため、コミュニティバスにおいても申請を行うものである。

○：交付を受ける補助金を市全体で享受することはできないのか。

→：当補助金は、計画に基づいて、運行する路線を対象に運行事業者に交付されるものであり、市が直接交付を受けるわけではない。

○：木津川市では、高齢者運転免許証自主返納支援事業として、自主返納者に対し1日フリー乗車券を10枚交付しているが、夫婦で移動される方もおり、交付枚数の根拠が不明瞭である。京都生協では、4月から自主返納者に対し、1年間個別配達を無料にする制度を開始しており、コープ城陽においても「お買い物サポートカー」による送迎サービスを行っている。愛知県豊明市では、高齢者外出支援事業を実施しており、高齢者の外出機会をつくらないと医療費の向上につながり、財政健全化につながらないと思う。今後は公共交通だけでなく、福祉や財政の問題も含めた議論を協議会で行っていかねばいけないのではないのか。

→：運転免許証返納者に対する1日フリー券の充実は、交通安全担当課に伝える。また、生協・コープの取組みは情報収集を行い、可能であれば次回協議会にて資料提供を行う。

○：市長には会議に出席いただいて、委員の意見を聞いてほしい。

→：協議内容や結果については、事務局から市長に報告している。

○：事務局から市長の意見を協議会で報告してもらうことはできないのか。

○：協議会で議論することが一番大事であり、本会議で議論された内容を共有することのほうが優先されるべきものである。事務局からの報告を受け、必要に応じて市長が政策的な判断や考えを述べたい時は、直接協議会においてご発言されると思う。

◎：個別の事項について、逐一市長に見解を求めるのは、この協議会の趣旨にそぐわない。

**(3) その他**

**①次回協議会の日程について**

10月中を目途に事務局で調整し、改めて通知させていただく。

**②公共交通の利用促進をテーマとした標語の募集について**

多くの応募を募るとともに、公共交通の必要性を理解してもらうため、市内小中

	<p>学校の児童・生徒を対象に応募用紙を配布する。応募いただいた標語については、次回の協議会で審査をお願いしたい。</p> <p>③木津川市地域公共交通総合連携協議会運営内規の一部改正（案）について 5条及び8条の誤植による同一条文の削除を行う。 →異議なし。</p> <p>④コミュニティバス運行路線の変更について 加茂町口畑地域において道路災害復旧工事による通交規制があり、奥畑線・通学線の一部区間の運行ができないため、7月20日まで一部運行の休止を行う。該当地域の区長及び通学利用者の児童が通う恭仁小学校へ説明を行うとともに、バス停へ掲示を行っている。</p> <p><b>3. 閉 会</b> 以上。</p>
<p><b>その他 特記事項</b></p>	<p>なし。</p>